

春が 出

浦
瓊
の
窓

「まだ浅き春の訪れ」

副校長 岩永 義宣

暦の上で春・夏・秋・冬が始まる日をそれぞれ、立春、立夏、立秋、立冬とよび、その前の日が節分と言われています。

しかし、節分と言えば、特に立春の前日と広く知れ渡っているところです。

冬の最後の日の節分では、鬼が出てきて、風邪など悪い病気をまき散らさないように、豆をまきながら「鬼は外・福は内」と言ってその悪い鬼を追い払う風習が始まったとか。

豆で邪気を払う行事がおこなわれるようになったのは室町時代で、やがて江戸時代になると、春を迎える厄払いの行事として諸国の神社や、家庭にひろまり、体を豆でなでて厄をうつしたり、年齢の数だけ豆を食べたりするようになったとか。

「春」は一年の始まりなので、「新しい年もどうかいい年でありますように」との願いが込められています。

「立」という文字は、これから動き始めるという意味があります。

つまり、立春は春が動き始める日であり、これから暖かくなっていく節目の日にあたり、立春以降に初めて吹く南寄りの強い風を「春一番」と言います。（幕末の安政6年、壱岐の漁師が長崎県五島列島沖で出漁中、おりからの春の強風で船が転覆し53名の漁師が遭難したことから「春一番」とよび、警戒するようになったのが始まりとか）

立春も過ぎ、今年も南の地方では梅の花、菜の花だよりが聞かれる季節になりました。

春の到来を戯れに、我が名を織り込んだ歌一首

いわ
石走る
なが
流れを浴びし
よし
葦の葉は
たえしのぶかに
のぶ
さやかにゆらぎぬ

春は別れ（卒業）と出会い（入学）と悲喜こもごも。今年は瓊浦学園創立90周年目の節目の年です。保護者の皆様方、生徒の皆さん、同窓生の方々と「瓊浦の春」を謳歌しましょう。

瓊浦高等学校
学校通信
第30号

平成27年2月28日発行
電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245

きれいな街作り運動

2月12日（木）午後から、1年生がきれいな街作り運動に参加しました。毎年恒例となっているこの行事は、地域の学校で校区内の清掃作業を行うものです。伊良林小、諏訪小、桜馬場中、そして本校生徒が合同班を作り、互いに交流しながらの清掃活動に取り組みました。当日は天気が心配されましたが、無事実施することができ、商店街や電停、歩道橋など細かい場所まできれいにすることができました。

最後はゴミの分別まで自分たちで行い、生徒たちには自分たちの行動を見直す良い機会となったようでした。



記念植樹

2月24日（火）卒業生による記念植樹が行われました。校長先生方の見守る中、各クラスの代表者が「卒業生全員の実がなるよう」と願いを込め、山桃の木を植えました。何年か後、卒業生が来校した折に、大きな実を実らせているよう、大切に育てたいと思います。



東アジア高校生友好 キャリアアップ事業発表会

2月24日（火）学年末考査終了後、東アジア高校生友好キャリアアップ事業に参加した4名の生徒による報告会が行われました。生徒たちは5日間、上海で学んできたことをしっかりと発表しました。「小学校1年生から英語の授業を受けている上海の学生との交流をして、焦りを感じた」「同じ学校の生徒だけをライバルと思うのではなく、グローバルな視点で、ライバルは世界だと思って気を引き締めて生活していきたい」等の感想が聞かれ、この貴重な経験をこれからの生活に、生かしたいという強い意志を感じました。



《主な行事》 3月

1日（日）	卒業証書授与式
2日（月）	振替休日（卒業式）
3日（火）	振替休日（卒業式予行）
4日（水）	扇製作週間（～13日）
6日（金）	強歩大会
10日（火）	進路ガイダンス②
11日（水）	美術鑑賞
13日（金）	強歩大会（予備日） 写真撮影
16日（月）	写真撮影 教科書販売[新①]
17日（火）	扇揚げ大会 終業式
19日（木）	二次入試
20日（金）	学級編制試験[新①] 制服採寸[新①]

修学旅行

2月9日（月）～13日（金）にかけて、第2学年修学旅行が実施されました。9日朝7時30分に長崎駅をバスで出発し、飛行機で福岡空港から羽田空港へ向かいました。羽田空港からは、都内の風景を楽しみながら、福島県いわき市を目指しました。道中、長崎ではなかなか見ることのできない一面の雪景色に生徒たちも感動しているようでした。いわき市では東日本国際大学で、震災学習を行いました。震災当時の状況や復興していく過程の説明を受け、生徒は「復興が進んで行く様子が分かった。この震災を風化させないようにしたい」という強い思いを持ったようです。



2日目からのスキー・スノーボード研修では、初めてのスキー・スノーボードに苦戦する姿が見られました。インストラクターの指導により一生懸命に取り組む生徒たちの上達はめざましく、3日目の研修終了の時間が来ても、まだまだ滑り足りないようでした。



4日目、東京都内に舞台を移しての自主研修。各班入念に計画した予定表に従って行動し、都会の空気を存分に味わっていたようです。そして最終日のディズニーランドでは、それぞれの生徒がいきいきと活動し、短い時間でしたが、夢の国を満喫することができました。



このように楽しい修学旅行を終えることができたのも、生徒一人ひとりがルールやマナーを守り、それぞれ行動してくれた成果だと思います。この経験で学んだことを学校生活だけではなく日常生活にも生かし、充実した日々を送ってほしいと思います。



【情報ビジネス科 課題研究発表会】

2月26日（木）5、6時間目、情報ビジネス科の課題研究発表会が行われました。発表者の話を聞く1、2年生の態度は非常に良く、それぞれの意識の高さを感じることができました。また、資格取得者の話やパテントコンテスト入賞者の話を聞いて、1、2年生からは「情報ビジネス科ならではの資格をたくさんとることができるようにがんばりたい」「日常生活の中の不便さを商品開発のアイディアに変える発想に驚いた」などの感想が聞かれました。これから学習活動への意識向上につながったようです。



【卒業証書授与式 表彰者一覧】

○ 瓊浦学園賞	横瀬 祐介	(普3 A)	瀬口 彩 古館 育実	中村 涼姫 古館 幸実 (以上) 普3 B)
○ 校長賞	古館 幸実 小杉 錠 渡部 丈基	(普3 B) (情3 A) (機3 A)	洲加本 真貴 鳥邊 薫 山下 道敬	時津 健太郎 古本 恭介 (以上) 普3 C)
○ 答辞	古館 幸実	(普3 B)	木下 大地 里 敦哉	坂井 丈一郎 村川 凱 (以上) 普3 D)
○ 長崎県教育委員会表彰	杉本 賢二	(情3 A)	倉田 純昭 高尾 幸司 濱崎 成美	小杉 錠 松尾 拓実 (以上) 情3 A)
○ 私学賞	中村 将志	(機3 C)	河原 怜 根本 温也 福田 圭太 松尾 拓馬 上戸 まひな	志水 優浩 橋本 佑太 松石 渉 峰 祐輔 (以上) 機3 A)
○ 高体連卒業者顕彰	松田 一樹	(普3 D)	入江 晃暢 大島 梢 柏山 航輝 恒廣涼太 朝長誠也 早熊翔也	岩永 賢汰 大見司 海貴 谷村 人将 椿崎 橘口 (以上) 機3 B)
○ 高文連卒業生顕彰	古館 育実	(普3 B)	岩永 博登 高木 駿平 中村 将志 本田 広樹	櫻井 賢太 高月 玲雄 畠田 大樹 村山 翔 (以上) 機3 C)
○ 全国高校生新聞表彰	安田 奨	(機3 C)	吉間 翔太	(普3 D)
○ 産業教育振興賞	杉本 賢二 大島 梢	(情3 A) (機3 B)	松尾 大輝	(普3 C)
○ 商業教育成績優秀者表彰	倉田 純昭	(情3 A)	○ 3ヵ年皆勤賞 総代 古本 恭介	(普3 C)
○ 記念品贈呈	吉間 翔太	(普3 D)	津田 大輝 山田 遼平	鶴 拳梧 横瀬 祐介 (以上) 普3 A)
○ 記念品受領	松尾 大輝	(普3 C)	和泉 尚樹 德永 恒一 本田 祐希	黒川 徹 演野 匠 陸門 洋紀
○ 1ヵ年皆勤賞	総代 茂田 雄也	(普3 A)	○ 特別功労賞	高崎 祐美 濱田 和浩
○ 特別功労賞	高崎 祐美 濱田 和浩	(情3 A) (機3 B)	○ 体育文化功労賞 総代 三重 樹弥	(普3 A)